

時間に余裕を持ち、安全に登下校をしよう

休み時間に校内を思いきり走り抜ける児童がいて、誰かにぶつかりそうでヒヤッとします。

同様に登下校中に交差点や道路の人混みをかき分けながら駆け抜ける児童を見かけます。道路はお年寄り、小さい子供連れの人、病気やけがで治療中の人など様々な人が往来しています。

一人の身勝手な行動が、他の人には大変危険で、事故などを誘発しがちであることを子供は、なかなか理解できません。また、時間に余裕をもって行動しないと、焦って周囲の状況を見通せないものです。

登校の準備は前日にする、早寝早起きを心掛ける、ゆとりを持って朝食をとるなど規則正しい生活習慣を心掛けましょう。

学校でも交通ルールについて学習していますが、御家庭におかれましても、道路の歩き方、自転車の乗り方などの交通ルールについて御指導いただけますと大変ありがたいです。

(生活指導部 井波尚子)

人権週間に向けて

「差別や偏見を払拭するためには、事実を自分の目で確かめて、正しい知識を発信していくことが大切なことである」

先日「食肉市場の歴史的背景について」という講義を受けた際の心に残った言葉です。港区ならではの研修の機会でした。食肉市場で働いている方から、港区が屠畜に関わっている歴史的背景や仕事のルーツ、差別問題がいまだに続いていること等のお話を伺った後は、講義の前に拝見した食肉市場でのお肉の解体や取引の動画から一瞬でも目を背けてしまった自分を恥じ後悔の気持ちでいっぱいになりました。私たちの生活を支える仕事に誇りをもって行っている方々への差別、偏見は絶対にあってはならないことです。また、お肉を食べる人、皮革製品を使う人がそれらを作る方々に対して差別、偏見をもつこともあってはならないことです。

さて、11月29日(月)から第2回芝小人権週間が始まります。人権についての道德の授業や人権標語の作成、委員会による人権集会等を通して、人権感覚を養っていきます。人権尊重の理念である「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」ができ、さらに相手への気遣いも自然に行うことができる児童を学校教育全体の中で育てながら、私たち大人も共に成長してまいりたいと思っています。

(副校長 坪井 由賀里)

♪ミニコンサート 10月15日♪ ☆☆☆プログラム☆☆☆

1. 1年1組 五十嵐 雪
ピアノ独奏「金魚」

2. 1年3組 徐 若翊
ピアノ独奏「紅蓮華」

3. 2年2組 古林 佑都
ピアノ独奏「フランスのふるいうた」

4. 2年3組 濱屋 玲咲
ピアノ独奏「ソナチネへ長調 第1楽章」

5. 3年1組 呂 昊軒
ピアノ独奏「真夜中の火祭」

6. 3年2組 中村 碧
ピアノ独奏「地球」

